

(5) オランダ・アムステルダム

国名・都市名	オランダ・アムステルダム	交通機関	路面電車、LRT
概要	<p>・都市概要：オランダの首都、人口 724,000 人（都市圏人口約 110 万人）、市域面積 806km²、人口密度 1,367 人/km²、街路は狭隘なため公共交通優先、トランジットモールも少なくない。</p> <p>・公共交通は、GVB(Gemeentevervoerbedrijf Amsterdam/市営交通)の運営する路面電車、Sneltram、地下鉄、バス、オランダ国鉄の近郊線で構成</p> <p>・Sneltram は高規格路面電車として LRT に相当、路面電車は旧市街の交通をほぼ一手に引き受けており、一部路線は Sneltram に乗入れて、郊外へ路線を延ばしている。</p> <p>・1950 年代に輸送力の大きい連接車の導入を進め、路面電車の近代化を進めた。1950 年代のニュータウン開発にあわせて路線が新設され、1962 年 9 月に開通した Osodrf への路線は自動車道路の中央に専用軌道を敷設しており、高速の路面電車を意味する Sneltram と名付けた。</p> <p>・1968 年、市内と新市街及びニュータウン間に 78km（内地下 28km）の地下鉄計画が策定されたが、環境保全や用地買収に対する反対運動など政治的な問題が多発し、結局地下区間 3.5km を含む 24km の路線が開業しただけで、後の区間は建設が凍結</p> <p>・1978 年、地下鉄の代案として路面電車 5 系統の延長が提案され、1990 年 11 月 30 日、路面電車と地下鉄車両が路線を共有する Sneltram が開業</p> <p>・中央駅から延びる Damrak 通りは、片側の車道を潰して車道を広げ、自転車専用道の新設したことにより、歩行者が増加。また、旧市街地にある Rembrandt 広場では、路面電車と自転車以外の乗入れを禁止した結果、若者が集まり、カフェが増えるなど、人気スポットになった。</p>		
出典	<p>西村幸格・服部重敬『都市と路面公共交通 欧米にみる交通政策と施設』（学芸出版社、2000 年）</p>		

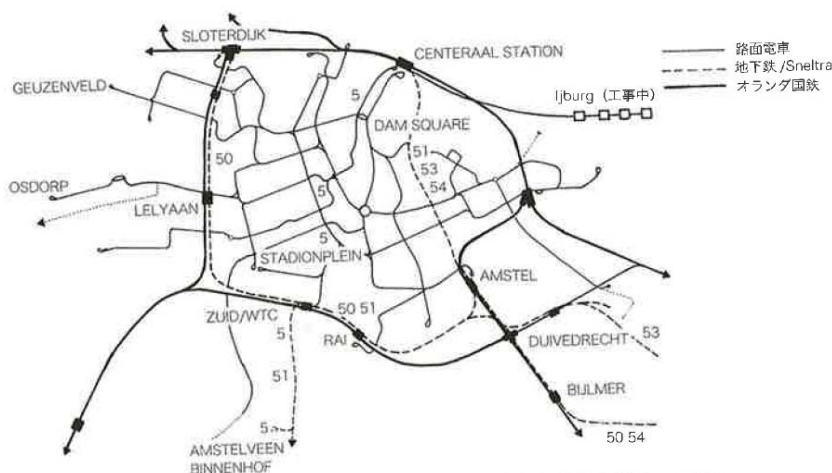


図 アムステルダムの地下鉄・Sneltram と路面電車の路線図